

スキトレ企画書

作成日：年 月 日

校名：二日市校 企画者：野崎

活動名：ボールリレー		
本活動の着眼点		
姿勢保持が不安定な児童に対しての立案		
本人支援5領域とのつながり		
<input checked="" type="checkbox"/> 健康・生活	<input type="checkbox"/> 認知・行動	<input checked="" type="checkbox"/> 運動・感覚
<input checked="" type="checkbox"/> 言語・コミュニケーション	<input checked="" type="checkbox"/> 人間関係・社会性	
生活上の困り感 /目的・趣旨(ねらい)		
<input type="checkbox"/> 座位姿勢が気になる <input type="checkbox"/> 周りの物や人につかる ・人付き合いが苦手 ・	<input type="checkbox"/> 体幹筋への賦活 <input type="checkbox"/> ボディイメージの獲得・向上 ・コミュニケーション能力の向上 ・	
活動の概要		
【場所】 ・各校活動室		
【所要時間】 ・約5分～10分程度		
【人数】 ・3～10人		
【対象者】 ・自力で座位保持可能な児童		
【必要な道具】 ・ボール1つ ・必要であれば座椅子人数分		
活動の進め方		
【スタッフの事前に準備する物・内容】 ・ボール1つと参加児童が長座位（または椅子座位）で一列にならんで座れる場所を用意する。		
【進行方法・ルール】 1) 長座位で1列に並んでもらい、先頭から後方の人にボールを手渡ししていく。 2) 最後尾まで行ったら、次はまた先頭に戻るよう手渡しでパスする。 この時の渡し方は①頭の上から②体を捻って右から③体を捻って左から、のどれかで実施する。行きと帰りで渡し方は変えてもよい。 タイム等を計測しておく次回以降の目標として利用できる。		

スキトレ企画書

ルール

- ①ボールを投げる、蹴ることはしない。
- ②ボールを手渡しする際は必ず両手で手渡しする。
- ③落とした場合は原則落とした人が拾いに行く。

【進行上の留意点】

- ・ボールの渡し方はスタッフが実際にデモンストレーションを行い、視覚的に理解してもらう。
- ・並ぶ順番はなるべく対格差に近い者が前後に来るように調整する。
- ・

【役割：進行、補助、+α】※スタッフ～名以上いると望ましい

進行：1名

補助：1～2名（参加人数に合わせて調整）

スタッフの着目点

- ・座位保持が持続し安定して行えているか
- ・体幹の動きが出ているか
- ・ボールを渡す際に力が強すぎたり、手を放すタイミングが早かったりしないか

活動を行う上での注意点

- ・ボールを扱うことでテンションが上がり、指示が通りにくい可能性あり。

予算

- ・ボール（4～7号） 1000～2000円
事業所にすでにあるものを使用すれば0円

計 1000～2000円

その他

